

やさしく

かしこく

たくましく

おおしの

大篠小学校



〒783-0004 南国市大桶甲2073 児童数753名 学級数32
TEL088-864-2374 FAX088-864-2810 E-mail n-eoshino@city.nankoku.lg.jp
HPアドレス <https://www.city.nankoku.lg.jp/oshino-e/>

明治5年の学制発布により、本校の前身である、大桶・明見・篠原の3つの小学校が設立されて以来、今年で150年の歴史を誇る小学校です。近年は、大篠小学校周辺の都市化が進み、本校を取り巻く環境も年々変化を遂げ、人々の生活様式や価値観も多様化してきています。また宅地化が急速に進み、本校の児童数は今後増加が予想されています。

地域には、昔からこの土地を愛し、学校を大切にしてくださる方々が多く、保護者と地域の皆様と一緒に、「豊年祭り」や「地区民運動会」「ふれあい文化祭」など児童の健全育成のために、たくさんのご協力・ご支援をいただいております。

本校では、「未来を拓く自己を育てる大篠小学校」を学校教育目標とし、やさしく・かしこく・たくましい子どもの育成をめざしています。子ども達一人一人が大切にされ、明るく笑顔いっぱい学校生活が送れるように取り組んでいます。

【学校教育目標】 未来を拓く自己を育てる大篠小学校 ～やさしく かしこく たくましく～

【研究主題】 自ら学び、自信をもって共に伸びる児童の育成

～問題発見・解決の過程の充実による汎用的な資質・能力の育成～



1年 算数科



3年 総合：駄菓子屋復活大作戦



6年 総合：戦争遺跡ツアー

算数科を中心とした研究指定事業

長年にわたり県や国立教育政策研究所の実践研究校として、算数科の指導方法及び評価方法の工夫改善に関する指定をいただき、県内はもとより全国の小学校にその成果を発信してきました。昨年度からの3年間は、「高知の授業の未来を創る」推進プロジェクト実践研究協働校事業指定校として、算数科を中心に主体的・対話的で深い学びの視点からの学習指導の改善・充実やカリキュラム・マネジメントの推進に取り組んでいます。

生活科・総合的な学習の時間における取組

子ども達が、地域の方を巻き込みながら、取組の成果を新聞に投書したり、様々なイベントを企画・実施したりしてダイナミックに活動しています。

しなやかで たくましい みなとっ子

いきいき

やさしく

たくましく

おおみなと

大湊小学校



本校は高知龍馬空港南部に位置し、学校のまわりには小高い山や建物はなく、水田を中心とする香長平野が広がっています。また、地域には紀貫之が宿泊し出港したとされる「大湊の泊」(土佐日記より)や戦時中の「掩体」(空爆から飛行機を守るための隠し場所)などの歴史的遺産もあります。

南海トラフ巨大地震の揺れと津波浸水の予測では、学校の津波高5.8m、到達時間37分となっています。校区8箇所に避難タワーが設置され、地域ぐるみで防災・減災の取組に努めています。また、これまでの「防災」「人権」「英語」の取組を継続し、変化の激しい未来を、柔軟に逞しく生き抜く「みなとっ子」の育成を目指した教育活動を推進しています。



大湊小学校区防災マップ

【学校教育目標】 人間性豊かにたくましく生きる大湊の子の育成 ～いきいき・やさしく・たくましく～

いきいき

ICT活用等により、複式・少人数学級における個別最適な学び・協働的な学びの質の向上を図ります。

協働的な学び



ICT活用



外国語教育



やさしく

教育活動全体を通じて、仲間づくりを推進し、いじめのない楽しい学校づくりを目指します。

全校活動



人権学習



行事等



たくましく

コミュニティ・スクールと地域学校協働本部、PTAとの一体的な連携で、命を守る教育を推進します。

地域ぐるみ防災教育



安全教育



地域の方々に支えられた食育

